

図⑱：西条地区の地下水を利用した農業

西条平野・新居浜平野では、農業用地下水が全国的にみて高い割合で利用されています

- ・農業用地下水の利用率は、北海道や新潟など全国有数の稲作地域では数%であるのに対し、西条平野及び新居浜平野では60%と高い
- ・地下水が豊富な熊本では農業での地下水利用率が突出して高い

【農業における地下水利用】

長所

- ・水質が良好で水温も安定しており、比較的容易にかつ安価に取水が可能
- ・自分の土地で良質の水が（原則として）容易に取水可能
- ・河川水のように渇水期がなく、年間を通して取水可能

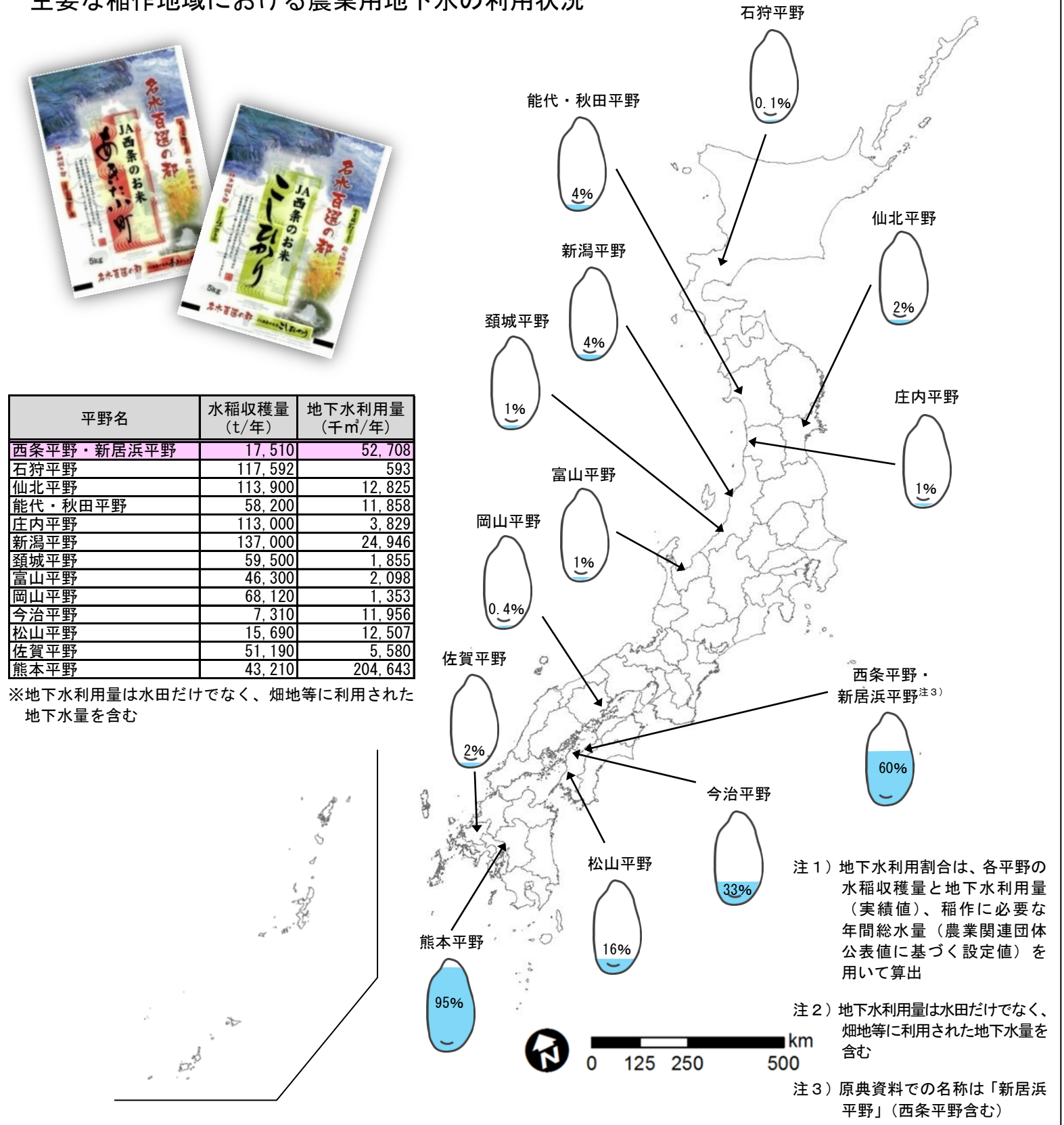
短所

- ・渇水年には地下水位が下がり、水不足により農業被害等が生じる可能性があります
- ・渇水年には塩水化の懸念があります



凡例名	データ名/資料名	データ/資料入手先
水稻収穫量	平成27年度産作物統計調査	農林水産省
水田地下水利用量	第5回農業用地下水利用実態調査H23.8	農林水産省
平野の該当市町村	地下水要覧	地下水要覧編集委員会編集
	平野	地名コレクションHP

主要な稲作地域における農業用地下水の利用状況



△注意！ 必読のこと！！ 本資料中の説明は、あくまでも読図の一例であって、確定的な分析ではありません。実際の利活用にあたっては、地元の地形・地質や地下水等に詳しい専門家の助言や監修を受けるようにして下さい。